

# 2016年3月期 決算説明資料

株式会社キトー（東証1部：6409）

2016年5月13日

1

**2016年3月期 決算報告**

2

**2017年3月期 見通し**

# 2016年3月期 サマリー

## 市場環境

- ・ 北米 全般的な回復基調も、下期にかけて減速
- ・ 日本 民間の設備投資の需要が、期を通じて堅調に推移
- ・ 中国 景気減速が続き、需要も低調に推移
- ・ アジア 中国の減速が地域全体の設備投資に影響
- ・ 為替 平均レートは 1ドル = 120.1円

### 売上高

558億円 (11.7%増)

### 営業利益

52億円 (53.8%増)

### 親会社株主に帰属する当期純利益

24億円 (23.2%増)

## 業績

(前期比)

- ・ 中国・アジアの減速を、日本と北米事業がカバー
- ・ ピアレス社の買収効果が、2016年3月期より通年で寄与
- ・ 中国は需要が低調に推移するも、コスト削減により利益水準を確保
- ・ タイではコスト管理の徹底により、収益性が改善

## 取組

- ・ 新市場・新分野の開拓 / シアターホイストを国内市場に投入
- ・ 製品品揃えの強化 /  
    新型ワイヤーロープホイストの自社開発、チェーンスリング・吊り具など
- ・ M&A戦略 / イタリア(2016年2月)、豪州(4月) に拠点を獲得

# 2016年3月期 決算ハイライト

(単位 百万円)	2015年3月期			2016年3月期		
		対売上	前期比		対売上	前期比
売上高	49,968	100.0%	19.4%	<b>55,821</b>	<b>100.0%</b>	<b>11.7%</b>
営業利益	3,395	6.8%	15.2%	<b>5,221</b>	<b>9.4%</b>	<b>53.8%</b>
経常利益	3,423	6.8%	16.4%	<b>4,576</b>	<b>8.2%</b>	<b>33.7%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,026	4.1%	14.2%	<b>2,497</b>	<b>4.5%</b>	<b>23.2%</b>
EPS	77.52円	-	-	<b>95.13円</b>	-	-
ROE	8.9%	-	-	<b>10.1%</b>	-	-
設備投資額	1,408	-	-	<b>2,013</b>	-	-
減価償却費	1,311	-	-	<b>1,814</b>	-	-

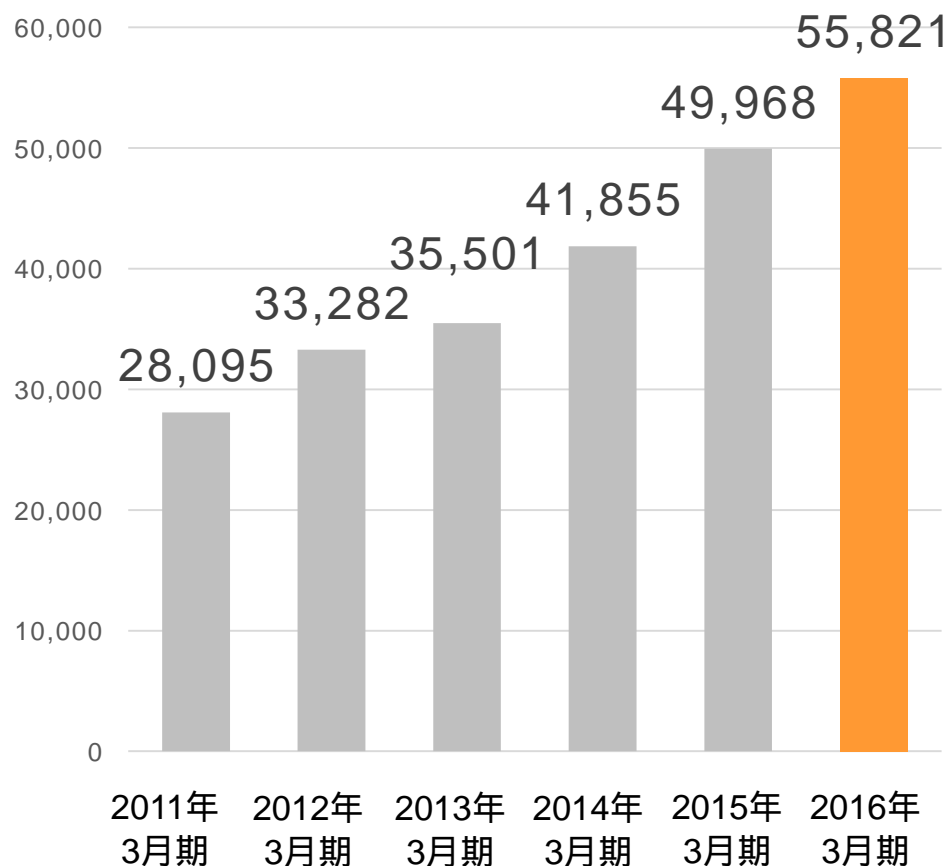
注 為替レート (2015年3月期→2016年3月期) :

USD 109.9円 → **120.1円**    CAD 96.5円 → **91.8円**    EUR 138.8円 → **132.6円**    RMB 17.2円 → **19.2円**

前期比で増収（11.7%）増益（53.8%）、営業利益率も向上

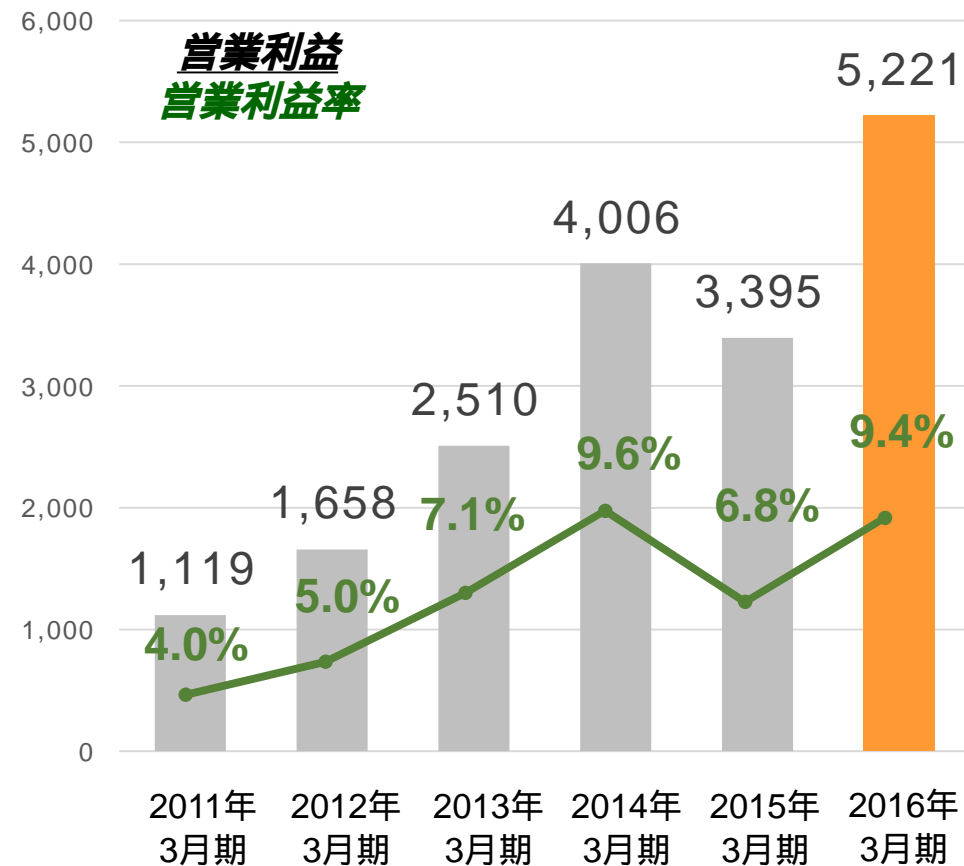
## 売上高

（単位：百万円）



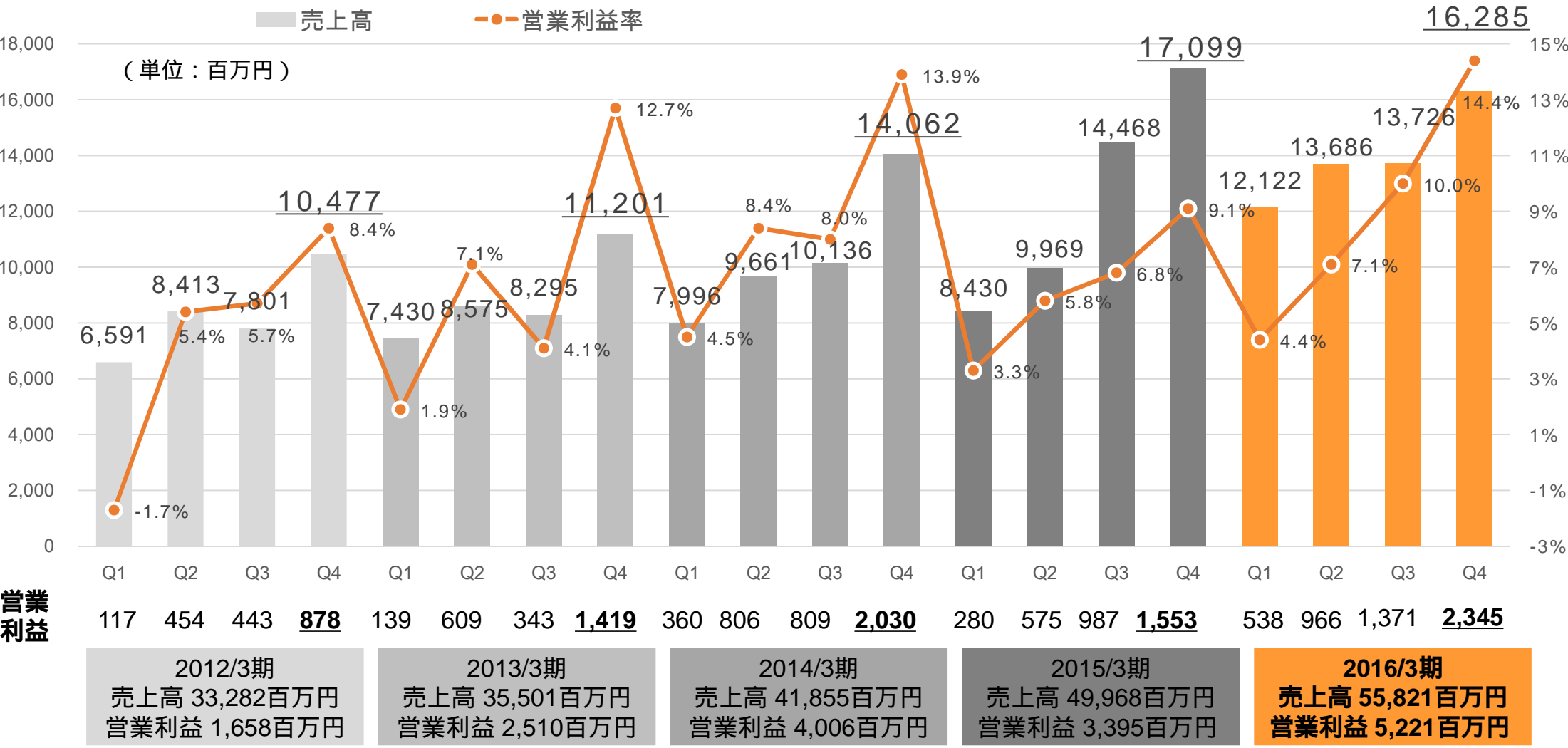
## 営業利益・営業利益率

（単位：百万円）



# 売上高および営業利益率（四半期比較）

民間設備投資が堅調に推移した日本が業績をけん引  
米ピアレス買収効果（2015/3期 Q3～）が通年で寄与



# 地域別の状況

## グローバルな事業展開を引き続き促進、海外売上比率は約77%

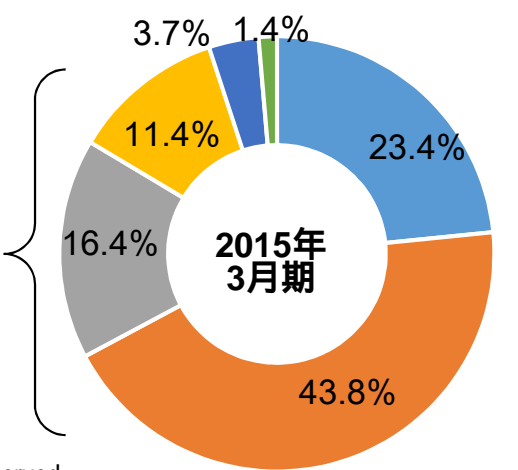
(単位：百万円)	2014年3月期		2015年3月期		2016年3月期		前期比	
		構成比		構成比		構成比	増減額	増減率
<b>売上状況</b>	41,855	100.0%	49,968	100.0%	<b>55,821</b>	<b>100.0%</b>	5,853	11.7%
<b>日本</b>	11,624	27.8%	11,702	23.4%	<b>12,692</b>	<b>22.7%</b>	990	8.5%
<b>米州</b>	13,034	31.1%	21,888	43.8%	<b>27,909</b>	<b>50.0%</b>	6,020	27.5%
<b>中国</b>	8,603	20.6%	8,198	16.4%	<b>7,418</b>	<b>13.3%</b>	780	9.5%
<b>アジア</b>	6,168	14.7%	5,676	11.4%	<b>5,321</b>	<b>9.5%</b>	355	6.3%
<b>欧州</b>	1,665	4.0%	1,823	3.7%	<b>1,837</b>	<b>3.3%</b>	13	0.7%
<b>その他地域</b>	759	1.8%	677	1.4%	<b>642</b>	<b>1.2%</b>	35	5.2%

注 為替レート (2015年3月期→2016年3月期) :

USD 109.9円 → **120.1円**    CAD 96.5円 → **91.8円**    EUR 138.8円 → **132.6円**    RMB 17.2円 → **19.2円**

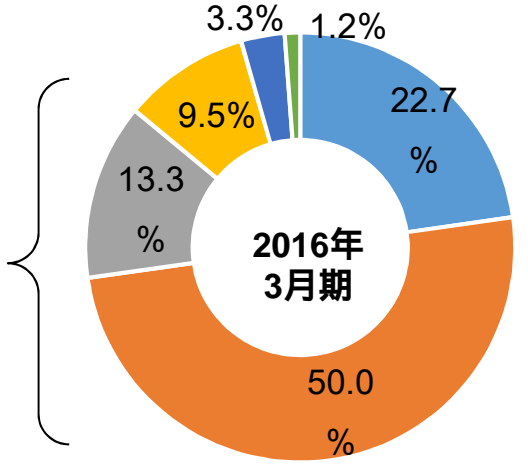
地域別  
売上高構成比

**海外  
76.6%**



- 日本
- 米州
- 中国
- アジア
- 欧州
- その他

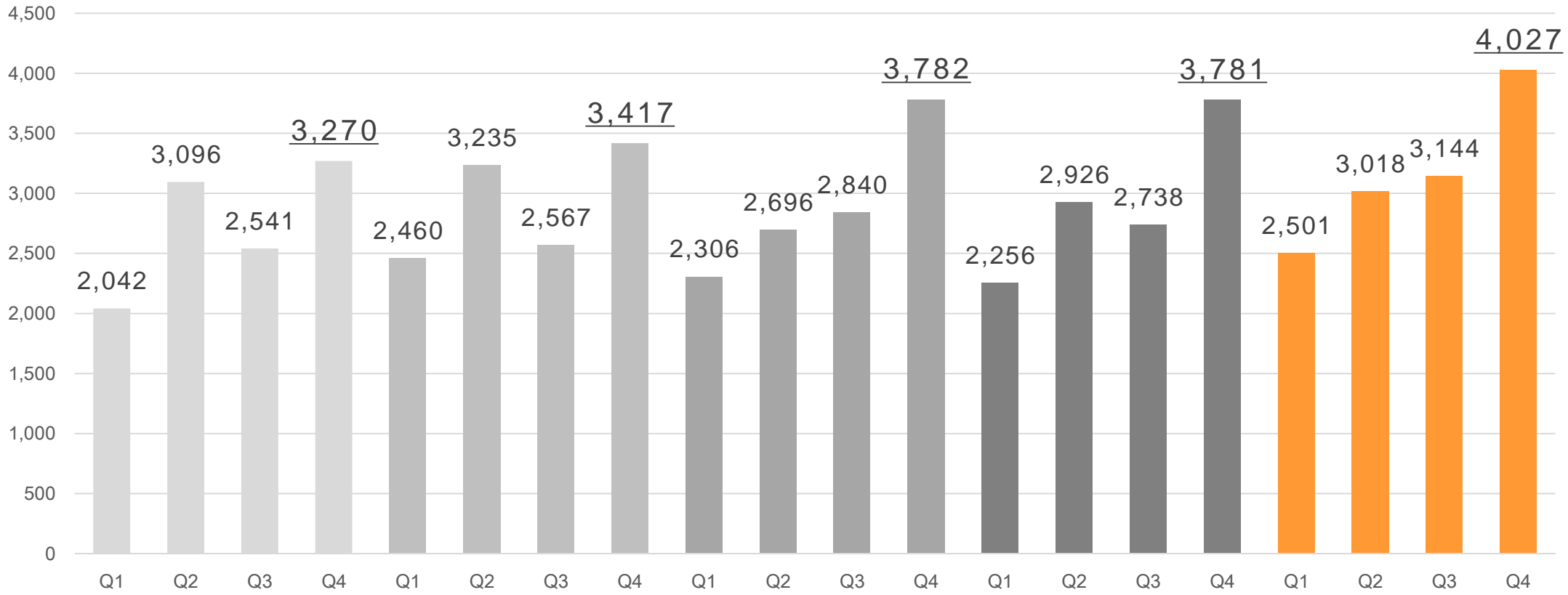
**海外  
77.3%**



# 地域別売上高（日本）

民間設備投資向けの需要が底堅く継続  
建設土木の工事向け需要が徐々に顕在化

（単位：百万円）



**2012/3期：**  
**10,949百万円**

**2013/3期：**  
**11,679百万円**

**2014/3期：**  
**11,624百万円**

**2015/3期：**  
**11,702百万円**

**2016/3期：**  
**12,692百万円**

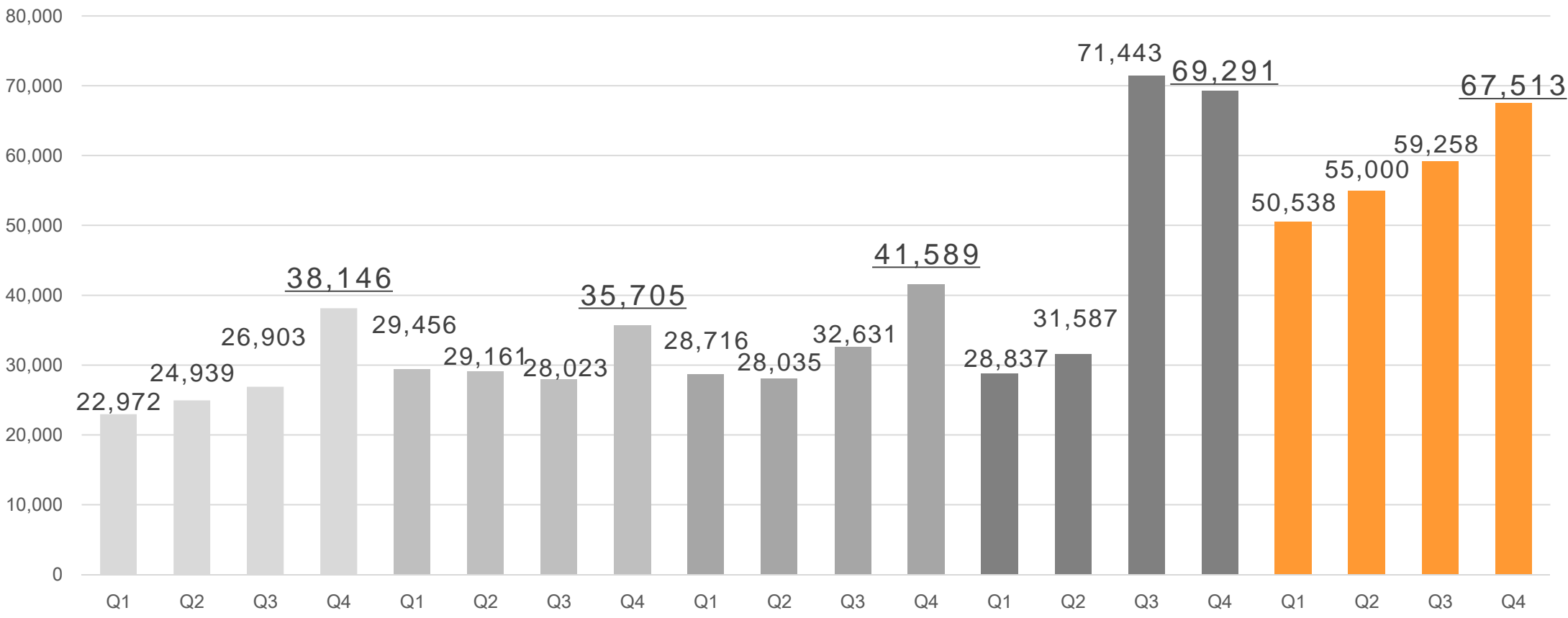


# 地域別売上高（米州）

グラフは米国市場売上高にカナダ市場売上高及び中南米市場売上高（千ドル換算）を加算した金額の推移

ピアレス社の買収効果（2015/3期 Q3～）が通年で寄与  
下期以降にエネルギー産業、輸出企業の投資需要に減速感

（単位：千USD）



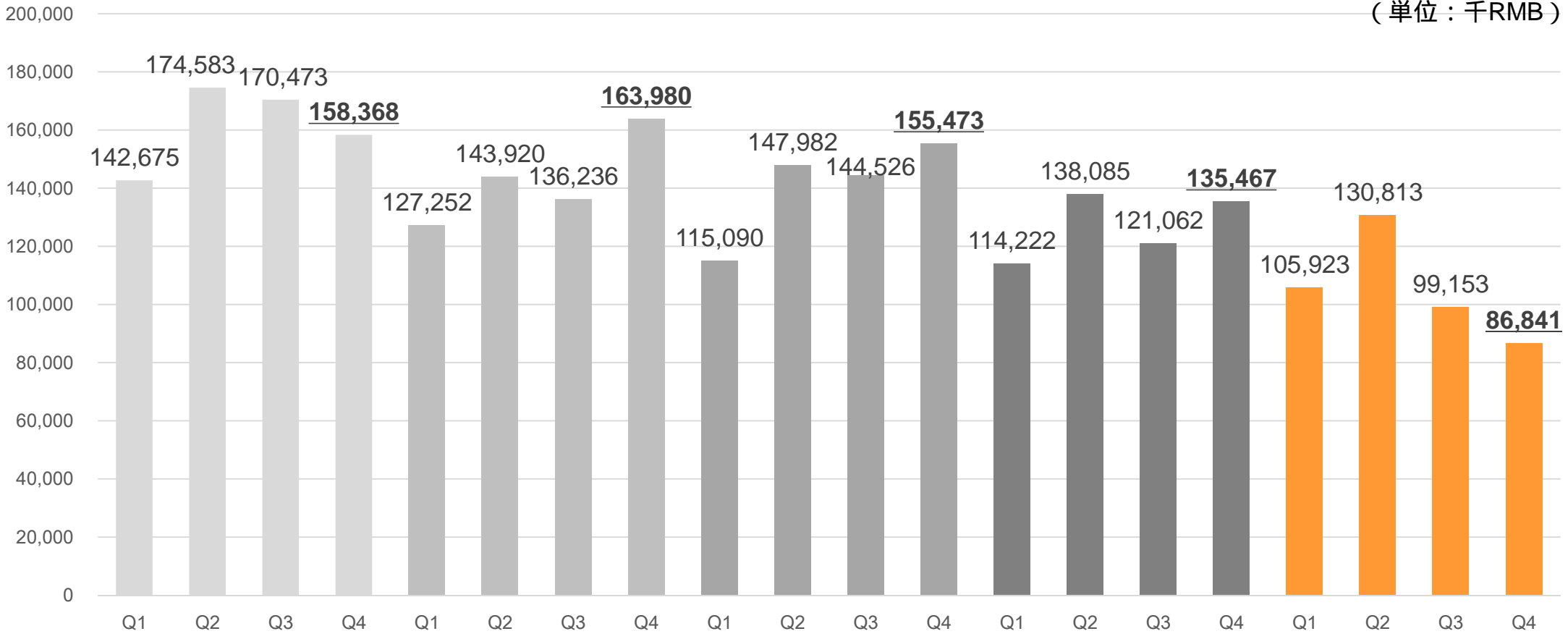
<b>2012/3期 :</b> 112,960	<b>2013/3期 :</b> 122,345	<b>2014/3期 :</b> 130,971	<b>2015/3期 :</b> 201,158	<b>2016/3期 :</b> 232,308
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

# 地域別売上高（中国）

中国は1-12月決算

経済の減速が続くも、コスト削減策により収益は改善  
 需要が全般的に低調ななか、製品の評価は高く市場でのシェアは拡大

（単位：千RMB）



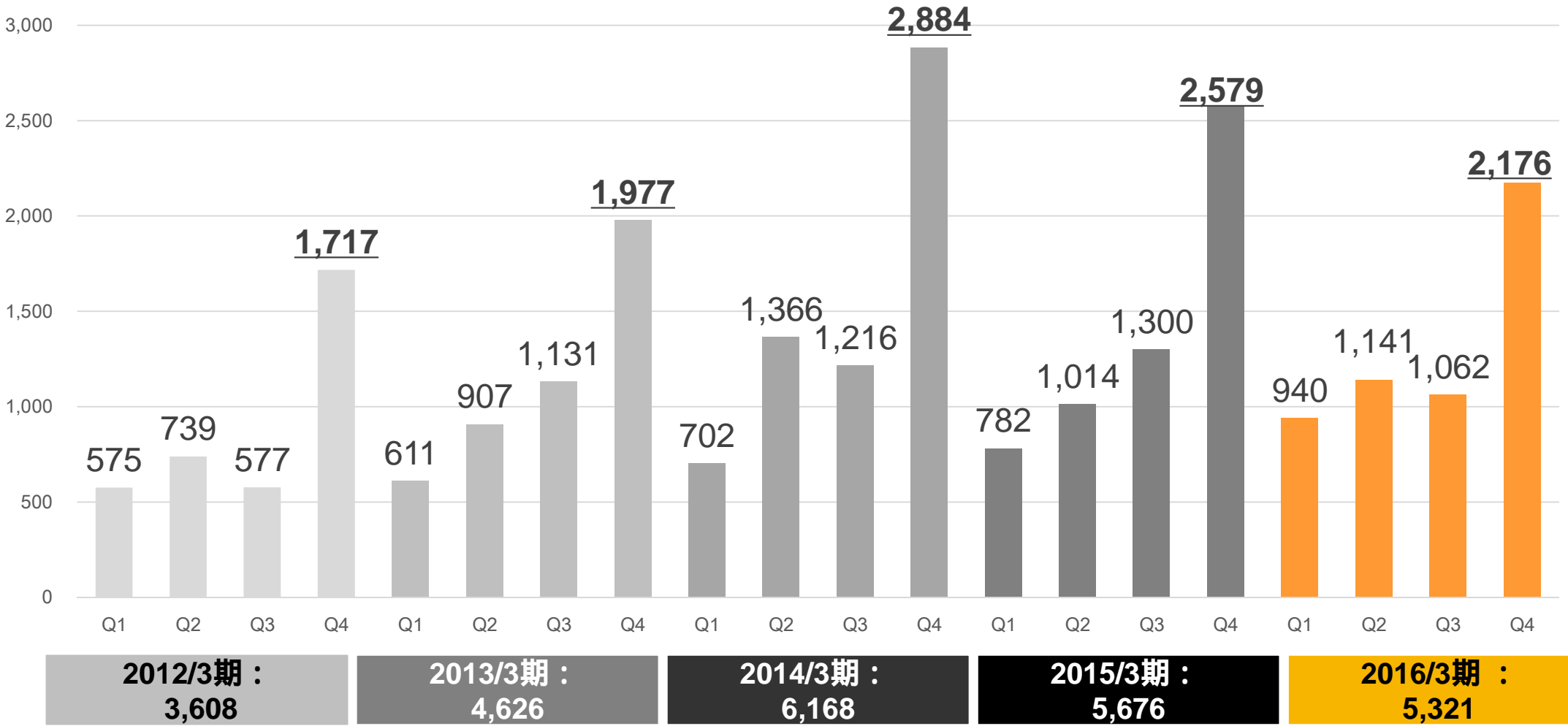
<b>2012/3期 :</b> 646,099	<b>2013/3期 :</b> 571,478	<b>2014/3期 :</b> 563,071	<b>2015/3期 :</b> 508,836	<b>2016/3期 :</b> 422,730
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

# 地域別売上高（アジア）

中国経済の減速が地域経済に影響し、設備投資の成長に鈍化  
 サービス事業、流通販売に注力、利益管理を強化  
 タイでは、収益性改善に向け生産拠点を集約

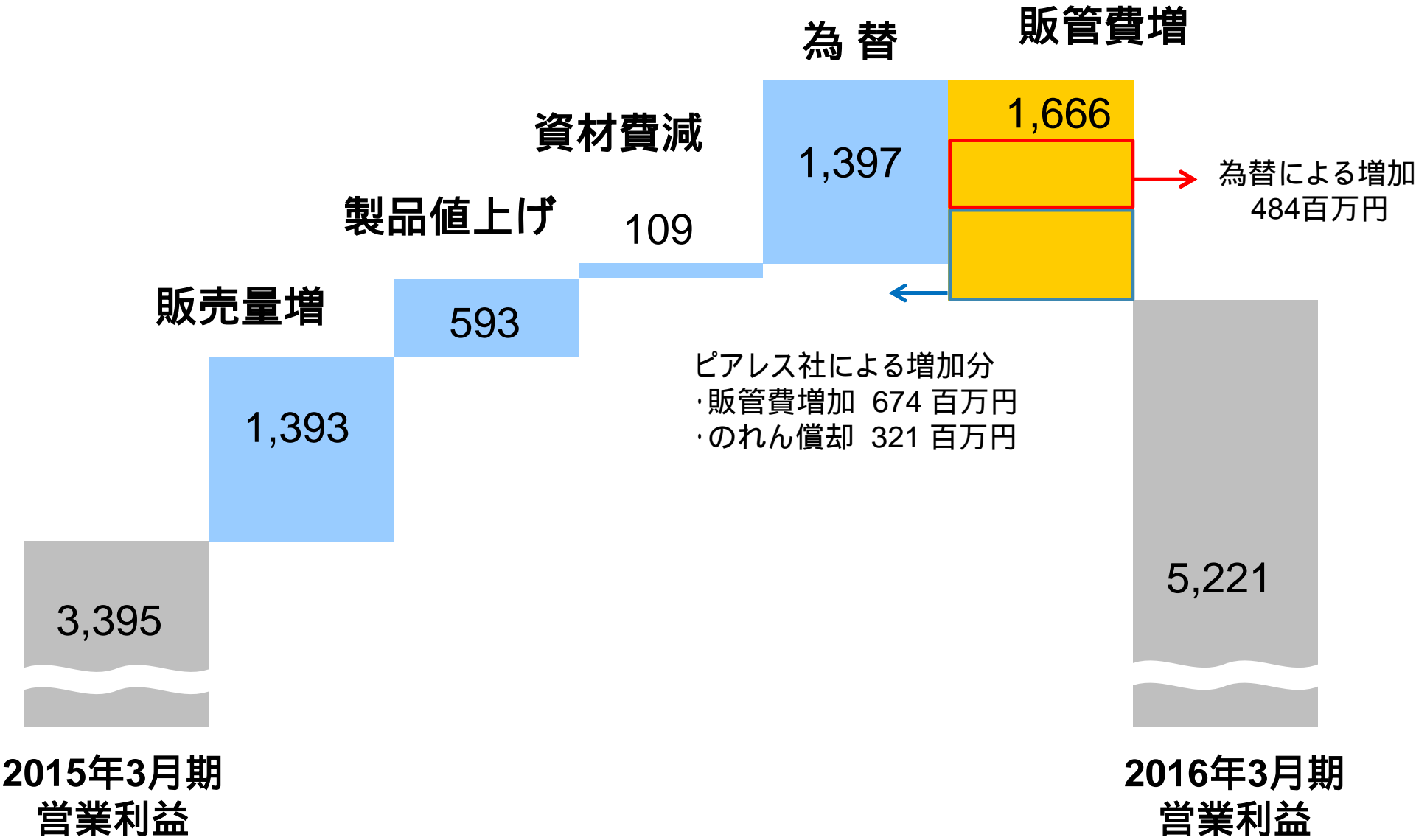
タイ、韓国は1-12月決算

（単位：百万円）



# 2016年3月期 営業利益の比較

(単位:百万円)



# 2016年3月期 連結貸借対照表

単位：百万円	2015/3期	2016/3期	増減額
<b>流動資産</b>	40,478	<b>37,599</b>	2,878
現金・預金	9,792	<b>8,529</b>	1,263
受取手形及び 売掛金	12,593	<b>11,761</b>	832
たな卸資産	15,105	<b>13,852</b>	1,253
その他	2,986	<b>3,456</b>	470
<b>固定資産</b>	22,703	<b>23,040</b>	336
有形固定資産	12,161	<b>11,901</b>	260
無形固定資産	9,009	<b>7,896</b>	1,112
投資その他資産	1,532	<b>3,242</b>	1,709
<b>繰延資産</b>	1	--	1
<b>資産合計</b>	63,183	<b>60,639</b>	2,543

単位：百万円	2015/3期	2016/3期	増減額
<b>流動負債</b>	17,093	<b>15,072</b>	2,020
支払手形及び 買掛金	6,113	<b>5,301</b>	811
短期借入金	5,319	<b>4,595</b>	723
その他	5,660	<b>5,175</b>	485
<b>固定負債</b>	20,464	<b>19,527</b>	937
長期借入金	16,025	<b>14,687</b>	1,338
その他	4,438	<b>4,839</b>	401
<b>純資産合計</b>	25,626	<b>26,040</b>	413
<b>負債純資産合計</b>	63,183	<b>60,639</b>	2,543

# 2016年3月期 連結キャッシュ・フロー

	2015年 3月期	2016年 3月期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	3,338	4,502	1,163
投資活動による キャッシュ・フロー	8,402	3,572	4,830
財務活動による キャッシュ・フロー	7,050	1,900	8,950
現金および現金同等物 に係る換算差額	1,455	285	1,740
現金および現金同等物 の増減額	3,441	1,256	4,697
現金および現金同等物 の期末残高	9,777	8,521	1,256

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益：	4,210
減価償却費：	1,814
のれん償却額：	386
法人税支払い：	2,200

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出：	1,317
無形有形固定資産の取得による支出：	695
関係会社出資金の払込による支出：	1,337

財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入：	2,525
長期借入金の返済による支出：	2,836
社債の償還による支出：	1,000
配当支払額：	694

**1**

**2016年3月期 決算報告**

**2**

**2017年3月期 見通し**

# 2017年3月期の見通し

日 本



市場環境

民間設備投資が継続し、ゆるやかな成長を期待  
インフラ整備ほか建築土木の需要拡大を見込む

取り組み

新開発ワイヤーロープホイストほか新製品を導入し、品揃えを拡大  
クレーンビルダーとの連携強化

米 州



市場環境

需要は幅広い産業で底堅く、下期以降は回復期待  
メキシコ他、中南米に関しては引き続き需要拡大を見込む

取り組み

製品品揃えの拡大による市場競争力の強化  
現地生産の拡大によりサプライチェーン最適化



# 2017年3月期の見通し

中 国



市場環境

経済の減速傾向が続き、景気の不透明感は払しょくされず  
東北・内陸部での潜在需要あり

取り組み

現地生産の拡大、製品強化による市場シェア拡大  
コスト削減による利益改善策を継続

ア ジ ア



市場環境

中国経済の減速が地域経済に影響し、設備投資の成長に鈍化  
タイではゆるやかな需要回復を見込む

取り組み

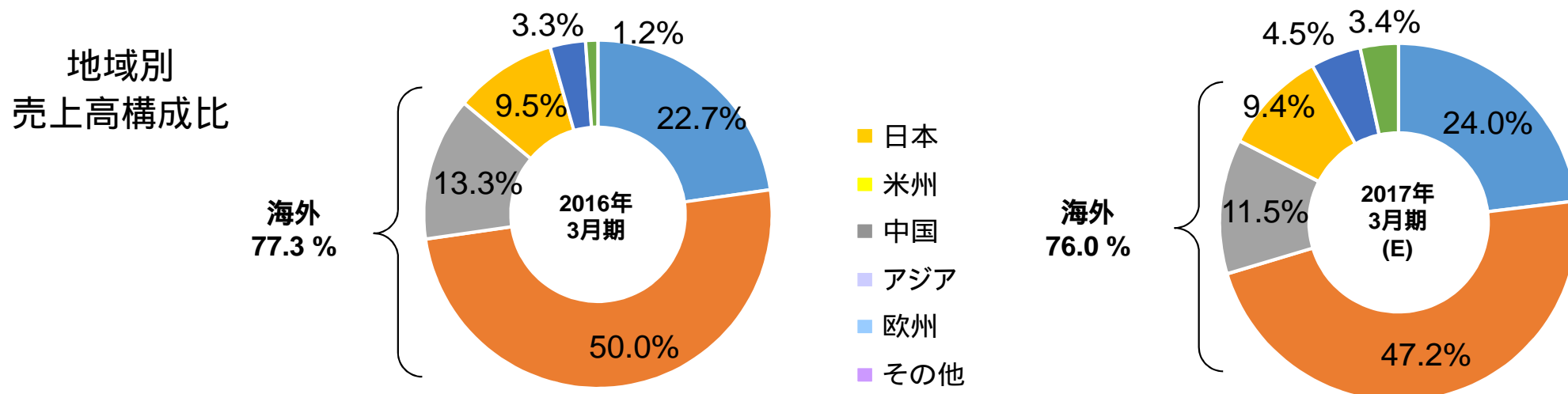
クレーンのメンテナンスなどサービス事業、ホイスト販売の強化  
タイでの生産拠点の集約化が完了、さらなる収益改善を推進

# 2017年3月期 業績予想（地域別）

(単位：百万円)	2016年3月期		2017年3月期 (予想)		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
売上状況	55,821	100.0%	<b>53,000</b>	<b>100.0%</b>	2,821	5.1%
日本	12,692	22.7%	<b>12,700</b>	<b>24.0%</b>	7	0.0%
米州	27,909	50.0%	<b>25,000</b>	<b>47.2%</b>	2,909	10.4%
中国	7,418	13.3%	<b>6,100</b>	<b>11.5%</b>	1,318	17.8%
アジア	5,321	9.5%	<b>5,000</b>	<b>9.4%</b>	321	6.0%
欧州	1,837	3.3%	<b>2,400</b>	<b>4.5%</b>	562	30.6%
その他地域	642	1.2%	<b>1,800</b>	<b>3.4%</b>	1,157	180.4%

注 為替レート(2016年3月期→2017年3月期)：

USD 120.1円→**105.0円**    CAD 91.8円→**75.0円**    EUR 132.6円→**120.0円**    RMB19.2円→**16.5円**

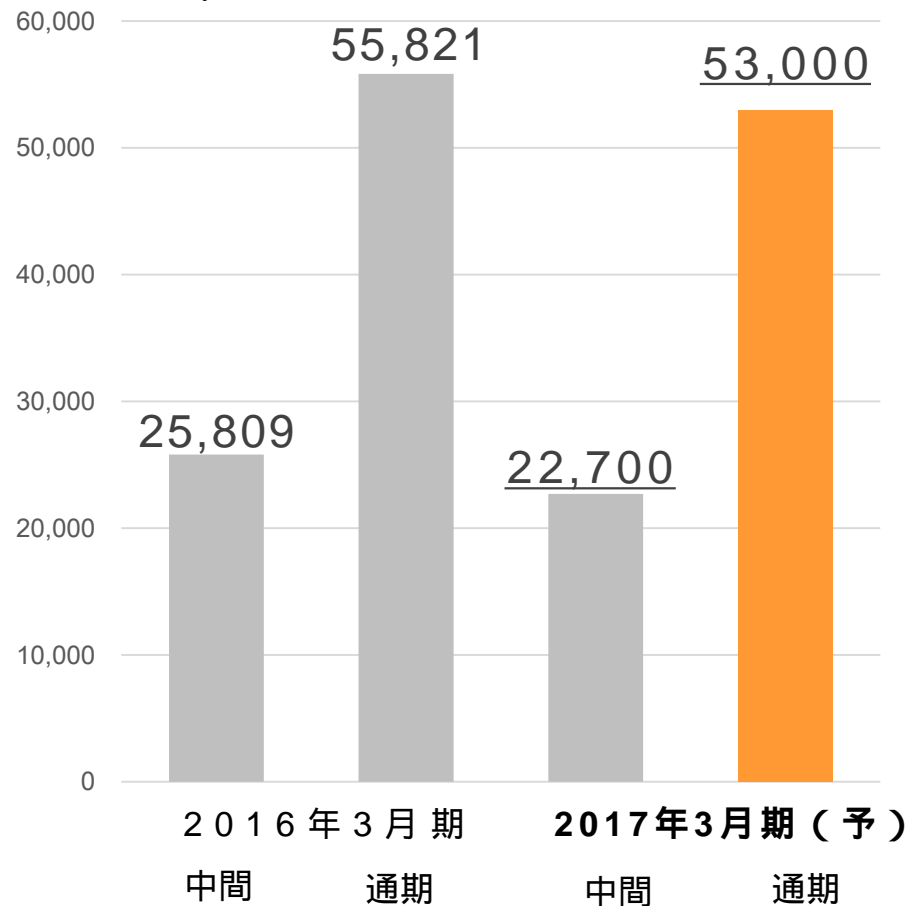


# 2017年3月期 業績予想

製品・サービス分野の拡充とともに、既存事業の生産性の向上と効率化によって営業利益率の向上を目指す

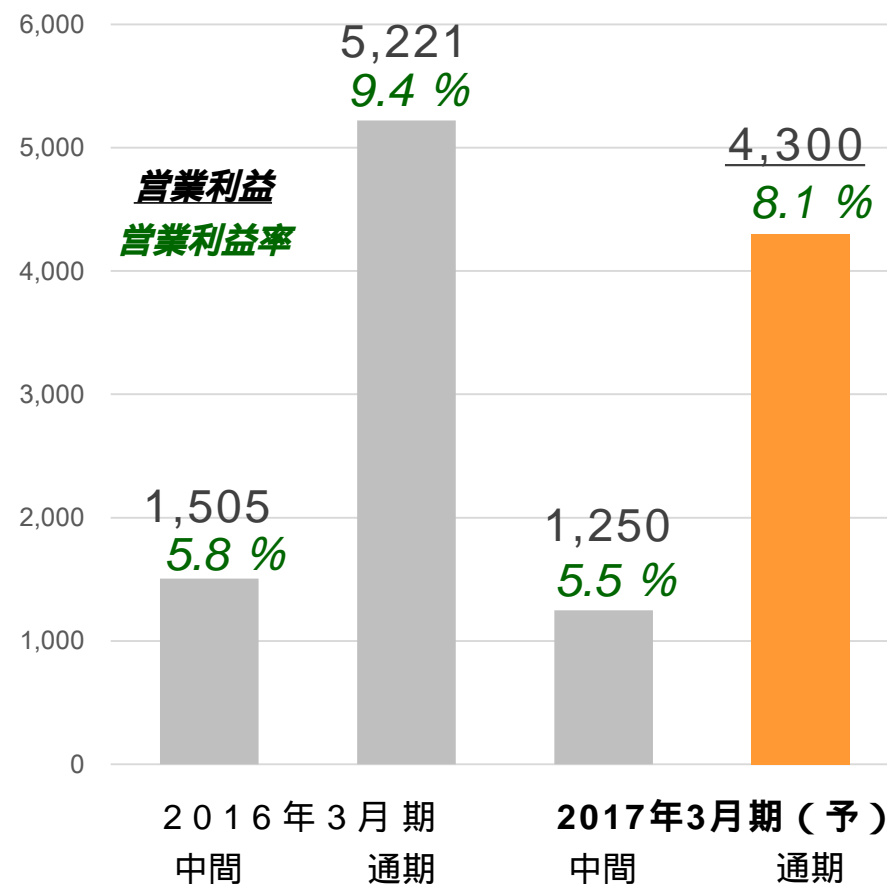
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益・営業利益率

(単位：百万円)



# 2017年3月期 業績予想

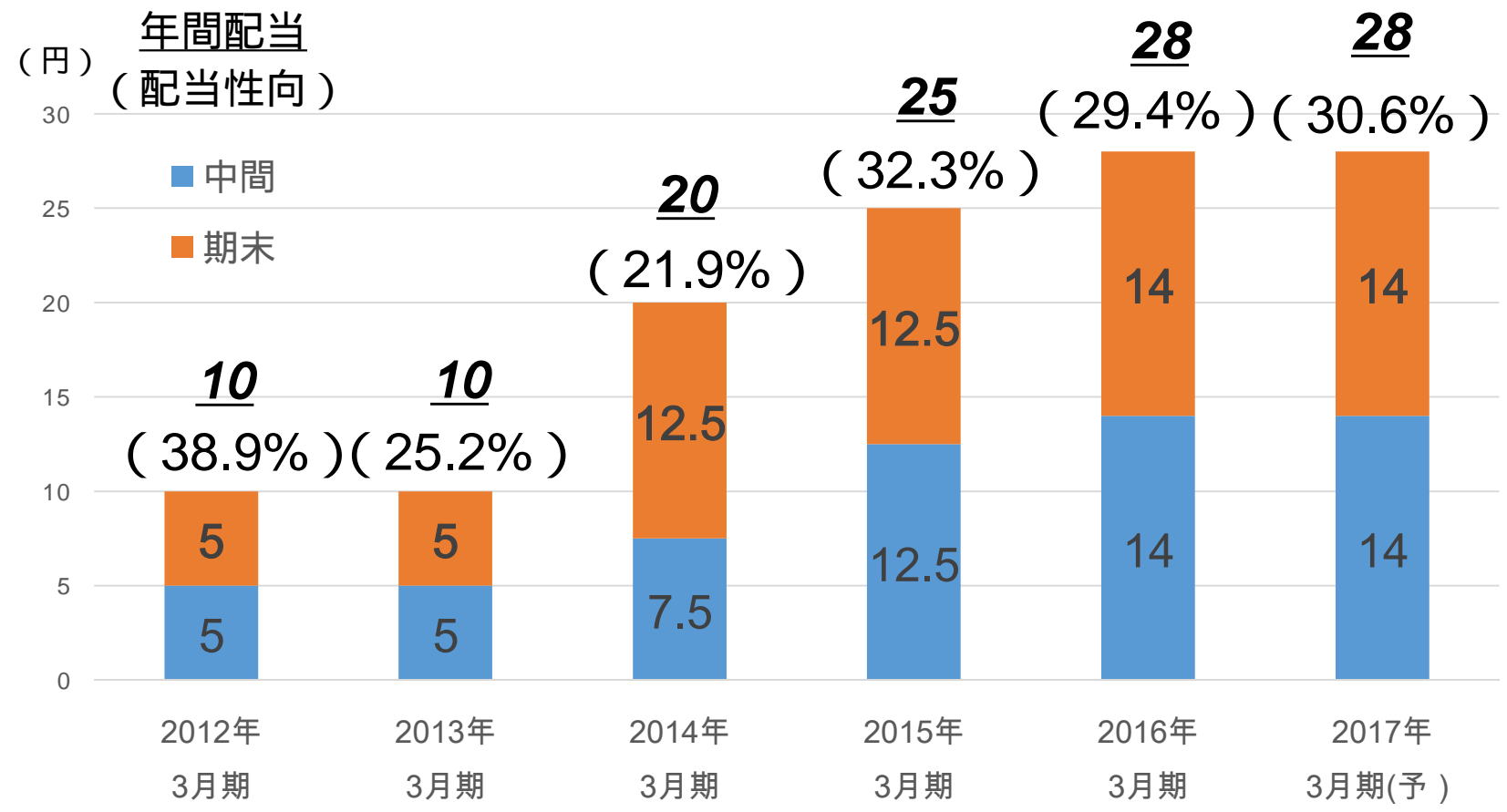
(単位：百万円)	2016年3月期			2017年3月期 (予想)		
		対売上	前期比		対売上	前期比
売上高	55,821	100.0%	11.7%	<b>53,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>5.1%</b>
営業利益	5,221	9.4%	53.8%	<b>4,300</b>	<b>8.1%</b>	<b>17.7%</b>
経常利益	4,576	8.2%	33.7%	<b>4,000</b>	<b>7.5%</b>	<b>12.6%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,497	4.5%	23.2%	<b>2,400</b>	<b>4.5%</b>	<b>3.9%</b>
E P S	95.13円	-	-	<b>91.39円</b>	-	-
R O E	10.1%	-	-	<b>9.6%</b>	-	-
設備投資額	2,013	-	-	<b>3,000</b>	-	-
減価償却費	1,814	-	-	<b>2,350</b>	-	-

注 為替レート(2016年3月期→2017年3月期)：

USD 120.1円→**105.0円** CAD 91.8円→**75.0円** EUR 132.6円→**120.0円** RMB19.2円→**16.5円**

# 株主還元方針 / 配当予想

**配当性向20%以上を目処に  
年間配当額 28円 を予定**



(注) 下記の株式分割を行っており、上記配当額は当該株式分割を勘案した数値を記載しております。

2013年4月1日付：普通株式1株→100株、2014年10月1日付：普通株式1株→2株

(注) 2014年3月期につきましては、2014年10月1日の株式分割前となる中間期の実際の1株当たり配当額は25円となり、株式分割後の期末の1株当たり配当額は2分割後の12.5円となります。

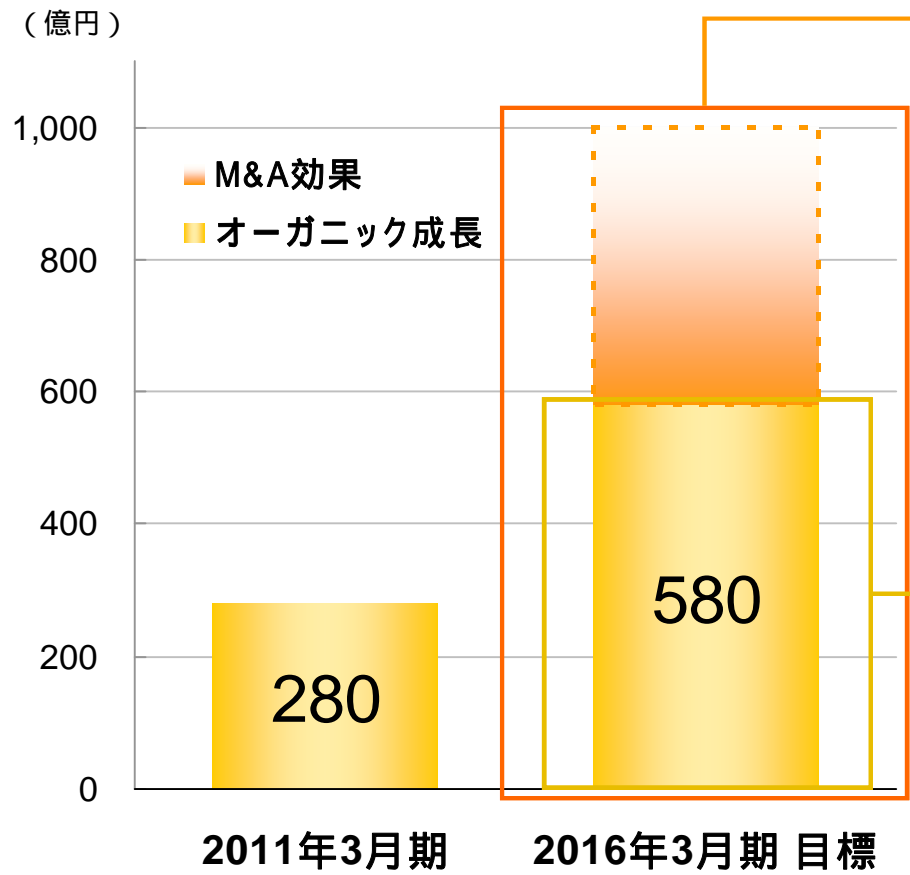
# 参考資料：中期経営計画（2012年3月期～2016年3月期）

## 前 中期経営計画 スタート時の前提

### 中期目標

日本企業から真のグローバル企業へ  
グローバル売上1000億円企業となる

売上見込および目標



### グローバル売上1,000億円企業となる

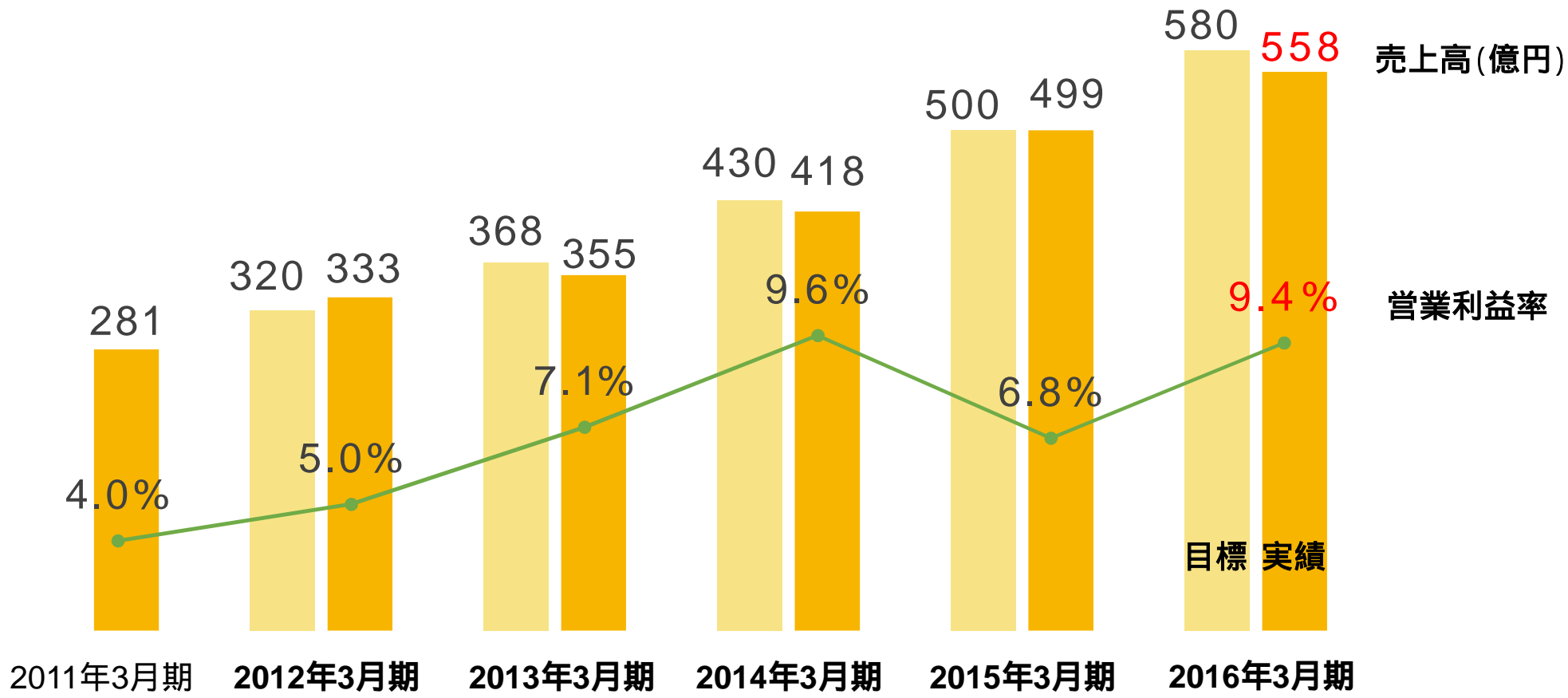
オーガニック成長の売上580億円に加え、積極的なM&Aによるさらなる拡大を進め、売上1000億円を超える企業となる

### 日本企業から真のグローバル企業へ

キトーがグローバルNo.1のホイストメーカーになるために、今後の5年間は事業規模拡大の大きなチャンスである。日本発の海外事業拡大から、世界各地のリソースを活用した事業拡大へと転換していく

# 参考資料：中期経営計画（2012年3月期～2016年3月期）

M&Aも取り込み、売上高が5年間で約2倍、平均成長率は 14.7%  
営業利益率は 5年間で 5.4ポイントの改善



# 参考資料：取扱製品

取扱製品の分類		手動製品	電動製品	クレーン、その他
標準製品	顧客の一般的なニーズに対応した規格製品	 <p>手動チェーンブロック</p> <p>レバーブロック</p>	 <p>電気チェーンブロック</p>  <p>ロープホイスト</p>	 <p>スリング製品</p> <p>サドル・クレーンコンポーネント</p>
		 <p>手動チェーンブロック</p>	 <p>ライトクレーン</p>  <p>天井走行クレーン</p>	 <p>システムクレーン</p>  <p>マニピュレータ</p>
特殊製品	顧客の様々なニーズに合わせてオリジナル設計・制作した製品			
その他	アフターサービス等	各種部品の提供、メンテナンス等		
売上シェア：71.9%				
売上シェア：16.8%				
売上シェア：11.3%				

(数値は キトー単体)